

令和3年度

入学者選抜要項



長崎県立大学

UNIVERSITY OF NAGASAKI

入学者選抜に関する問い合わせ先

長崎県立大学 学生支援課 学生グループ

【経営学部・地域創造学部】佐世保校

〒858-8580

長崎県佐世保市川下町123番地

電話番号 0956-47-5703

FAX 0956-47-4616

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

【国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部】シーボルト校

〒851-2195

長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1

電話番号 095-813-5065

FAX 095-813-5222

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

新型コロナウイルス感染症の影響により、入学者選抜日程・選抜方法等について変更がある場合は、本学ホームページ (<http://sun.ac.jp/>) に掲載する募集要項等でお知らせします。

目 次

1	理念と教育目標、学生受け入れ方針等	
(1)	長崎県立大学の理念と教育目標、学生受け入れ方針	1
(2)	経営学部	2～3
(3)	地域創造学部	4～5
(4)	国際社会学部	6
(5)	情報システム学部	7～8
(6)	看護栄養学部	9～11
2	令和3年度入学者選抜における主な変更点	12～13
3	募集人員	14
4	選抜日程について	15
5	入学者選抜方法等	16～18
6	一般選抜	19～26
7	総合型選抜	27～28
8	学校推薦型選抜	
(1)	経営学部	
	経営学科	29
	国際経営学科	30
(2)	地域創造学部	
	公共政策学科	31
	公共政策学科（県内離島高校区分）	32
	実践経済学科	33
(3)	国際社会学部	
	国際社会学科	34
(4)	情報システム学部	
	情報システム学科	35
	情報セキュリティ学科	36

(5) 看護栄養学部	
看護学科	37
看護学科（離島看護師特別枠）	38
栄養健康学科	39
9 特別選抜	
(1) 帰国子女	40
(2) 社会人	41
(3) 私費外国人留学生	
ア) 渡日入試	42～45
イ) 渡日前入試	46～49
10 調査書の提出について	50
11 障害のある入学志願者の受験特別措置	50
12 個別入学資格審査について	50
13 入試情報の開示について	51
14 学生募集要項の発表時期及び入手方法等	51～52
15 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施上の配慮等	53～55
16 令和4年度入学者選抜における主な変更点	56～64

1 理念と教育目標、学生受け入れ方針等

(1) 長崎県立大学の理念と教育目標、学生受け入れ方針

◆長崎県立大学の理念と教育目標

長崎県立大学は、「人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成」、「長崎に根ざした新たな知の創造」、「大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献」を基本理念として掲げています。

このため、人間を尊重し世界の平和を希求する精神を基本に、深い洞察力と実践力を備えた感性豊かな人材を育成します。また、理論と実践を融合した高度な教育研究を推進するとともに、長崎の地理的・歴史的・文化的特性を踏まえた新たな知の創造を目指します。

さらに、社会における諸問題に大きな関心を持ち、地域社会および国際社会に貢献できる人材を育成します。

◆学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

長崎県立大学は、上記の大学理念と教育目標を意欲的に実現する次のような学生を求めています。

- 人や自然を尊重できる人
- 何事にも好奇心を持ち、積極的に挑戦したいと考えている人
- 目的をもって、忍耐強く努力したいと思っている人
- 長崎の歴史・文化や地域的特性に関心を持っている人
- 地域社会や国際社会に貢献したいと考えている人

(2) 経営学部

【教育目標】

経営学部では、現代の国内外の企業経営に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で経営上の課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 経営に関する専門的・総合的な視野を備え、企業の経営における様々な課題を理解し、分析・解決できる人材
- 外国語を用いたコミュニケーション能力と国際的な視野を備え、グローバルに活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

経営学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- 企業の仕組み、マーケティング、簿記・会計などに関心を持つ人
- 国際的に展開する企業活動や、日本企業の現場の仕組みに関心を持つ人
- 企画力と課題解決能力を学び、チームで良質な製品・商品・サービスを顧客に提供することに強い関心を持つ人
- 外国語を用いて、グローバルに活躍するビジネスパーソンを目指す人

経営学科	<p>【教育目標】</p> <p>経営学科では、現代の企業経営に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で様々な企業の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。</p> <ul style="list-style-type: none">○経営、マーケティング、金融等に関する知識・知見を有し、企業の各分野において活躍できる人材○会計、簿記、税法等に関する専門的知識をもとに、企業や団体の経理部門で活躍できる人材○経営、会計等に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材 <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】</p> <p>経営学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none">●経営に関する専門知識を学び、企業を立ち上げたり、企業の成長に貢献したい人●マーケティング・流通に関する専門知識を学び、小売・サービス・金融・運輸などの分野で活躍したい人●会計の専門的知識を学び、税理士や企業の経理部門で活躍したい人●経営に関する企画・立案能力を高めて、企業や地域社会の成長に貢献したい人 <p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>経営学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none">●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。●総合型選抜 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみ、また、面接では出願書類を参考に、本学科で学修・研究したい地域課題への目的意識や意欲、高校時代にその課題に関わった経験等をみて、総合的に評価します。●学校推薦型選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
国際経営学科	<p>【教育目標】 国際経営学科では、現代の企業経営に必要な知識・知見と実践力及び国際的な経営感覚を身に付け、グローバルな視点で様々な企業の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経営に関する知識・知見及び外国語を用いたコミュニケーション能力を有し、東アジア地域をはじめ海外展開をする企業や団体に活躍できる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 国際経営学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●語学力向上に意欲を持ち、国際社会の中で活躍したい人 ●国際的な経営に関する専門知識を学び、グローバルに活動する企業で活躍したい人 ●他国の人も協働しながら経営に関する企画・立案能力を高めて、国際社会の成長に貢献したい人 <p>【入学者選抜の基本方針】 国際経営学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すと同時に、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すと同時に、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 個別学力検査等（英語）で、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

(3) 地域創造学部

【教育目標】

地域創造学部では、地域の発展に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で地域の課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 地域社会や地域経済が抱える様々な課題を専門的、総合的視野に立って理解し、分析・解決できる人材
- リーダーシップを有し、他者と協働して地域社会や地域経済のあり方を創造できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

地域創造学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- 地域社会や地域経済の課題に関心を持ち、その課題解決方法を学びたい人
- 積極的に地域に入って、課題の発見や分析を行いたい人
- 他者と協働してよりよい地域社会や地域経済を創造したい人

公 共 政 策 学 科	<p>【教育目標】</p> <p>公共政策学科では、公共という視点に立って、政策の企画・立案及び評価に関する知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で地域の政策課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公共政策に関する知識・知見を有し、地方自治体等において活躍できる人材 ○公共政策に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材 <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】</p> <p>公共政策学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域や私たちの身の回りのさまざまな政策課題について習得した知識を活かして、地域の豊かな暮らしの構築に向けて貢献したい人 ●政策の企画・立案について習得した知識を活かして、行政や民間企業で活躍したい人 ●地域の諸問題を分析・考察するための知識やスキルを活用して、地域づくりに貢献したい人 <p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>公共政策学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語又は数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜（県内離島高校区分） 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 集団面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲を個別に確認し、集団討論では積極性、協調性、論題についての理解力から、本学科が提供する専門分野に対する適性などを見極め、総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、面接により、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
-------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等々を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等々を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
実践経済学科	<p>【教育目標】 実践経済学科では、企業活動における企画・立案能力を有し、地域経済の動向を分析しその発展に寄与できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経済学や地域経済に関する知識・知見を有し、地域企業において活躍できる人材 ○経済学や地域経済に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 実践経済学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域経済や企業の動向などの分析に関心を持つ人 ●地域社会や企業において経済に関する実践的なスキルを活かして活躍したい人 ●経済学分野の実践的能力や立案能力を要する職種で活躍したい人 ●企業の国内外における取引や事業等においてグローバルな経済活動を目指す人 <p>【入学者選抜の基本方針】 実践経済学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語又は数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等々を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等々を評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等々を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等々を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等々を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等々を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

(4) 国際社会学部

【教育目標】

国際社会学部では、国際社会及びメディアに関する知識と実践力を身に付け、グローバルな視野での課題解決能力及び情報発信能力を有する人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 政治、経済、社会をグローバルな視野でとらえ、地域社会や国際社会で活躍できる人材
- 高いコミュニケーション能力と情報収集・分析及び批判的・論理的思考能力を備え、自治体や企業の国際部門・マスコミ・多国籍企業等で活躍できる人材
- 東アジア地域に対する広い知見を深め、東アジア諸国を中心とした国際交流の推進や社会の発展に寄与できる人材
- 国際社会に関する知識を有し、教員として活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

国際社会学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- 国際政治や経済など国際社会の諸事象や仕組みについて幅広い関心を持つ人
- グローバル化する現代社会における諸問題を解決しようとする意欲を持つ人
- 現代社会におけるメディアに関心を持ち、社会の様々な出来事に対して自らの考えを論理的に展開できる人
- 東アジアに関心を持ち、東アジア諸国を中心とした国際交流の推進に貢献したい人
- 英語や中国語などの外国語による高いコミュニケーション能力を習得する意欲を持つ人

国際社会学科	<p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>国際社会学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none">●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目又は6科目、又は5教科5科目又は6科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。●総合型選抜 第1次選考では、出願書類に基づき、学科が求める学生像に合致しているか、学科を志望する理由が明確であるか、入学後の学習意欲や将来の展望が的確に示されているか、などの観点から評価します。 第2次選考では、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみて、面接で出願書類を参考に、目的意識、学習意欲、学科が提供する専門分野に対する適性などを評価します。●学校推薦型選抜 小論文では、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
--------	---

(5) 情報システム学部

【教育目標】

情報システム学部では、情報システムに関する知識と実践力を身に付け、高度情報化社会における課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- システム開発にかかる知識や技術を有し、情報技術分野で幅広く活躍できる人材
- 感性豊かな実践的創造力を有し、情報技術を駆使して創造的デザイン分野で活躍できる人材
- 情報セキュリティに関する知識や技術を有し、情報セキュリティ分野で活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

情報システム学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- 情報技術や情報セキュリティ技術に強い関心を持つ人
- 高度情報化社会における諸問題について解決を図ろうとする意欲を持つ人

情報システム学科	<p>【教育目標】 情報システム学科では、情報システムに関する広い視野と知識を備え、システム開発のプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○システム開発にかかる知識や技術を有し、情報技術分野で幅広く活躍できる人材 ○感性豊かな実践的創造力を有し、情報技術を駆使してデザイン分野で活躍できる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 情報システム学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。 ●Web、モバイル、ネットワークなどの情報技術に強い関心を持つ人 ●プログラミングやシステム構築などにより問題解決を図ろうとする意欲を持つ人 ●多様な情報メディアを活用して、コンテンツを制作する知識を深め、技術や感性を高めたい人</p> <p>【入学者選抜の基本方針】 情報システム学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査等（数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文では、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p>
----------	--

【教育目標】

情報セキュリティ学科では、情報セキュリティ全般にわたる広い視野と知識を備え、情報セキュリティのプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

○情報セキュリティに関する知識や技術を有し、企業や行政などの情報セキュリティ分野で活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

情報セキュリティ学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- 情報セキュリティに関する基本的な知識・技術を修得し、情報セキュリティ分野で活躍したい人
- Web、モバイル、ネットワークなどの情報技術に強い関心を持つ人
- プログラミングやシステム構築などにより問題解決を図ろうとする意欲を持つ人

【入学者選抜の基本方針】

情報セキュリティ学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。

●一般選抜（前期日程、後期日程）

基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目）を課すとともに、個別学力検査等（数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

●学校推薦型選抜

小論文では、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

●帰国子女特別選抜

小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

●社会人特別選抜

小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

●私費外国人留学生特別選抜

本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

(6) 看護栄養学部

【教育目標】

看護栄養学部では、人々の健康な生活を支援するため、豊富な科学的・専門的知識の修得と、あらゆる年齢層のさまざまな健康状態の人々と接することができる豊かな人間性を持つ人材の育成を目指すとともに、健康科学の基礎と応用を総合化した教育研究を推進することにより、実践的問題解決能力を養い、地域の保健・医療活動を通して、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 看護師または管理栄養士として、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材
- 保健・医療・福祉の分野で、他職種と協働して専門的能力を発揮できる人材
- 看護の知識や技術が豊富な養護教諭または子どもたちの食育を担う栄養教諭として、教育現場で活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

看護栄養学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- いのちの尊さを理解し、まじめに努力する人
- 人に対する思いやりを持ち、人の苦しみを共有できる人
- 科学を重視し、適確に物事を行える人
- 社会制度の変化に敏感かつ適正に対応できる人
- 協調性があり、他の職種の人々とチーム医療のできる人

<p>看護学科</p>	<p>【教育目標】</p> <p>看護学科では、生命の尊厳と人権を尊重し、人間を深く理解し根拠に基づき行動する看護師や養護教諭として活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人々の健康ニーズ(健康増進、疾病予防・早期発見、健康回復、安寧な人生の看取り)に対応できる基礎的看護実践能力を有する看護師 ○保健・医療・福祉の分野で看護サービスの質向上に寄与できるリーダーシップの基礎的能力を有する看護師 ○看護の専門性を備えた教育職として活躍できる養護教諭 <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】</p> <p>看護学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●看護を通して、人々の健康生活に貢献したいと思っている人 ●物事を科学的に探究し、積極的・主体的に学ぶ姿勢がある人 ●看護学への学習意欲を持ち、専門性の高い看護職になりたいと希望している人 ●さまざまな世代の人々と、柔軟にコミュニケーションがとれる人 <p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>看護学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程、後期日程） <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接で、調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜（離島看護師特別枠） <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。
-------------	---

	<p>●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。</p> <p>●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。</p> <p>●私費外国人留学生特別選抜 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性、日本語による会話的表現力等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。</p>
--	---

<p>栄 養 健 康 学 科</p>	<p>【教育目標】</p> <p>栄養健康学科では、健康社会実現のために社会の幅広い分野で貢献できる栄養専門家として活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の人々の健康作りの担い手あるいは高齢社会の食を支える管理栄養士 ○特定給食施設あるいは臨床現場で他のスタッフと連携・協働して栄養マネジメント・アセスメントを実践できる管理栄養士 ○食品開発、食糧資源の有効利用、食品衛生管理者などの資格を活かせる管理栄養士 ○次世代社会の子どもたちの食育を担う栄養教諭 <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】</p> <p>栄養健康学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●身近な「食と健康」を通して健康・福祉社会の創出に貢献したい人 ●保健・医療・健康分野や県や市町村などの管理栄養士を志す人 ●食品開発、食品の安全性や機能性などに興味を持っている人 ●子供たちの食育を通して健康生活づくりに寄与したい人 ●生命科学に根ざした「食と健康」を科学するスペシャリストになりたい人 <p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>栄養健康学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程） <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科7科目）を課すとともに、個別学力検査で、高等学校で得た化学の基本的な知識と理解力について評価します。 ●一般選抜（後期日程） <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査（面接）で、志望動機や将来の展望などとともに、高等学校の一般的学習を前提とした栄養・健康・生命科学に関する時事的諸問題についての理解力や理科学的思考などを総合的に問います。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> 和文及び英文の小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接で、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に判断します。 ●帰国子女特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価します。英語に関する問題も含まれます。 面接で、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価します。英語に関する問題も含まれます。 面接で、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。
--------------------	---

2 令和3年度入学者選抜における主な変更点

令和3年度入学者選抜（令和2年度実施）より、以下の点を変更します。
各学部学科、入試区分ごとの細かな内容については、各ページをご参照ください。

(1) 入学者選抜区分等の名称変更

【変更内容】

変 更 前	変 更 後
大学入試センター試験	大学入学共通テスト
一般入試	一般選抜
推薦入試	学校推薦型選抜
AO入試	総合型選抜

(2) 募集人員の変更

【変更内容】 情報システム学部 情報セキュリティ学科

		変 更 前	変 更 後
学校推薦型選抜		12名	20名
一般選抜	前期日程	20名	40名
	後期日程	8名	20名
特別選抜	帰国子女	若干名	若干名
	社会人	若干名	若干名
	私費外国人留学生	若干名	若干名
合 計		40名	80名

(3) 地域創造学部の一般選抜（前期日程・後期日程）にかかる選抜方法の変更

地域創造学部の一般選抜（前期日程・後期日程）の出願における、第2志望を廃止します。

(4) 大学入学共通テストの外国語（『英語』）の得点換算方法の変更

①経営学部 国際経営学科及び国際社会学部 国際社会学科

リーディング100点満点とリスニング100点満点の合計200点を満点とします。

②その他の学科

リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計200点を満点とします。

(5) 総合型選抜にかかる選抜方法等の変更

①経営学部 経営学科

【変更内容】選抜方法

第1次選考：出願時に提出された志望理由書、活動レポート等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して判定します。

最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が50%(下表の本学換算後の合計得点350点)以上であった者を最終合格者とします。

大学入学共通テスト(4教科4科目)							
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	
科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	合計
配点	200	200		100		200	700

②国際社会学部 国際社会学科

【変更内容】

(ア) 出願要件における資格・検定試験のスコア等

(イ) 資格・検定試験の一定のスコアを有する者には、小論文の点数に加点

(6) 学校推薦型選抜にかかる選抜方法等の変更

①経営学部 経営学科

【変更内容】商業科等区分の出願要件における「全国商業高等学校協会主催検定試験1級合格」の種目数を5種目以上から4種目以上へ変更

②経営学部 国際経営学科

【変更内容】出願要件における資格・検定試験のスコア等

③地域創造学部 公共政策学科

【変更内容】県内離島高校区分の選抜方法の面接について、集団面接及び集団討論を実施

④地域創造学部 実践経済学科

【変更内容】県内商業科等区分の出願要件における資格・検定試験のスコア等

⑤国際社会学部 国際社会学科

【変更内容】出願要件における資格・検定試験のスコア等

(7) 特別選抜（私費外国人留学生）にかかる選抜方法等の変更

①情報システム学部 情報システム学科及び情報セキュリティ学科

【変更内容】出願要件における日本留学試験の利用科目及び試験の成績

②看護栄養学部 栄養健康学科

【変更内容】出願要件における日本留学試験の成績

(8) 調査書等（調査書や志願者本人が記載する資料等）の活用について

一般選抜、学校推薦型選抜及び総合型選抜において、調査書等を活用します。なお、活用の手法については、募集要項等にて公表します。

3 募集人員

(単位：人)

区 分		募 集 人 員									
		経営学部		地域創造学部		国際社会学部	情報システム学部		看護栄養学部		
		経営学科	国際経営学科	公共政策学科	実践経済学科	国際社会学科	情報システム学科	情報メディア学科	看護学科	栄養健康学科	
総合型 選抜	県内	6				5					
	県外	4									
学校 推薦型 選抜	県内	普通科等	20	12	15	25	15	10	20	16 (離島看護師 特別枠 3を 含む)	10
		商業科等	10		5						
		離島高校									
	県外	普通科等	10	8	10	15	4	2			
		商業科等	5								
一般選抜	前期日程	70	30	(英)*1 40	(英)*1 40	30	20	40	38	24	
				(数)*1 20	(数)*1 25						
	後期日程	15	10	30	20	6	8	20	6	6	
特別選抜	帰国子女	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
	社会人	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
	私費外国人留学生	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
学 科 計		140	60	120	130	60	40	80	60	40	
学 部 計		200		250		60	120		100		
合 計		730									

【地域創造学部】

※1 前期日程は「英語」又は「数学」で個別学力検査等を実施するものであり、出願時に選択を行う必要があります。

【共通】

各学科の特別選抜（帰国子女、社会人、私費外国人留学生）の募集人員（若干名）は、各学科の募集人員の内数です。

4 選抜日程について

■総合型選抜

学 部	経営学部	国際社会学部
出願期間	令和2年11月 2日(月) ～11月 9日(月)	令和2年 9月16日(水) ～ 9月25日(金)
選抜期日	【第1次選考】 令和2年11月21日(土)	【第2次選考】 令和2年10月24日(土)
合格発表日	【第1次選考】 令和2年12月 4日(金)	【第1次選考】 令和2年10月 9日(金)
	【最終選考】 令和3年 2月12日(金) ※大学入学共通テスト特例追試験受験者は、 令和3年 2月22日(月)	【第2次選考】 令和2年11月 2日(月)

■学校推薦型選抜・特別選抜（帰国子女・社会人）

学 部	経営学部 地域創造学部	国際社会学部 情報システム学部 看護栄養学部
出願期間	令和2年11月 2日(月)～11月 9日(月)	
選抜期日	【県内離島高校区分】 令和2年11月21日(土)	令和2年11月28日(土)
	【県内離島高校区分を除く全ての区分】 令和2年11月28日(土)～29日(日) ※ 帰国子女・社会人は28日のみ	
合格発表日	令和2年12月 4日(金) ※公共政策学科（県内離島高校区分を除く）及び看護学科「離島看護師特別枠」は、 令和3年 2月12日(金)【大学入学共通テスト特例追試験受験者は、令和3年 2月22日(月)】	

■特別選抜（私費外国人留学生（渡日入試・渡日前入試））

学 部	経営学部 地域創造学部	国際社会学部 情報システム学部 看護栄養学部
出願期間	令和2年10月 9日(金)～10月16日(金)	
選抜期日	令和2年11月21日(土)	令和2年11月28日(土)
合格発表日	令和3年 1月 8日(金)	

■一般選抜

学 部	全 学 部	
日程区分	前期日程	後期日程
出願期間	令和3年 1月25日(月)～ 2月 5日(金) ※大学入学共通テスト特例追試験受験者は、令和3年 2月15日(月)～ 2月18日(木)	
選抜期日	令和3年 2月25日(木)	令和3年 3月12日(金)
合格発表日	令和3年 3月 6日(土)	令和3年 3月21日(日)

5 入学者選抜方法等

(1) 一般選抜、総合型選抜

学部・学科名	選抜方法等	一般選抜								専門 高校・総合 学科卒業生 選抜	総合型選抜						備考 (欠員の補 充の方法等)		
		日程 区分	個別 学力 検査を 課す	実技検査等				2段階選抜				大学 入学 共通 テスト を課す	個別 学力 検査を 課す	実技検査等					
				実技 検査を 課す	面 接を 行う	小 論文 を課 す	外 国語 にお ける リス ニン グテ スト を課 す	主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の 選抜による 合格者数		外 国語 にお ける リス ニン グテ スト を課 す			小 論文 を課 す					
									定員 対 する 倍 率						そ の 他	実 技 検 査 を 課 す		面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す
経営	経営	前期	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×			
		後期	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	国際経営	前期	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
		後期	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
地域創造	公共政策 実践経済	前期	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
		後期	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
国際社会	国際社会	前期	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×			
		後期	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×			
情報システム	情報システム 情報セキュリティ	前期	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
		後期	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
看護栄養	看護	前期	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
		後期	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	栄養健康	前期	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
		後期	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			

入学定員に欠員が生じたときは、原則として追加合格者を決定し補充することとするが、欠員補充第二次募集を行う場合がある。

(注) ○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

(2) 学校推薦型選抜、特別選抜

選抜方法等	学部・学科名	区分	学校推薦型選抜							募集人員	帰国子女・社会人等のための特別選抜				備考
			入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する								帰国子女	社会人	中国引揚者等子女	私費外国人留学生	
			大学入学共通テストを課す	大学入学共通テストを課さない	実技検査等										
					実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	その他						
経営	経営	県内	普通科等	※1	×	×	○	○	×	×	20	○	○	×	○
			商業科等	×	○	×	○	○	×	×	10				
		県外	普通科等	※1	×	×	○	○	×	×	10				
			商業科等	×	○	×	○	○	×	×	5				
	国際経営	県内	※2	※2	×	○	×	×	○ ※2	12					
		県外	※2	※2	×	○	×	×	○ ※2	8					
地域創造	公共政策	県内	○	×	×	○	×	×	×	15	○	○	×	○	
		離島高校	×	○	×	○	○	×	×	5					
		県外	○	×	×	○	×	×	×	10					
	実践経済	県内	普通科等	※1	×	×	○	○	×	×					25
			商業科等	×	○	×	○	○	×	×					5
		県外	※1	×	×	○	○	×	×	15					

(注)○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

(注)県内・県外の別は志願者の出身高校の所在地(都道府県)によって判断します。

(※1)経営学科、実践経済学科では、大学入学共通テスト(学科指定科目)受験が出願要件になります。

ただし、大学入学共通テストの結果は合否判定には用いません。

(※2)国際経営学科では、学科が指定する資格等の合格又はスコアを有するか大学入学共通テスト(学科指定科目)受験が
出願要件になります。大学入学共通テストの結果は合否判定には用いませんが、面接に加え、個別学力試験(英語)を
実施します。

選抜方法等	学部・学科名	区分	学校推薦型選抜							募集人員	帰国子女・社会人等のための特別選抜				備考
			入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する								帰国子女	社会人	中国引揚者等子女	私費外国人留学生	
			大学入学共通テストを課す	大学入学共通テストを課さない	実技検査等										
					実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	その他						
国際社会	国際社会	県内	※3	※3	×	○	○	×	×	15	○	○	×	○	
		県外								4					
情報システム	情報システム	県内	※3	※3	×	○	○	×	×	10	○	○	×	○	
		県外								2					
	セキュリ ティ 情報セ	※3	※3	×	○	○	×	×	20						
看護栄養	看護	県内	×	○	×	○	○	×	×	13	○	○	×	○	
		離島看護 特別枠	○	×	×	○	×	×	×	3					
	栄養健康	県内	※4	×	×	○	○	×	×	10					

(注)○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

(注) 県内・県外の別は志願者の出身高校の所在地(都道府県)によって判断します。

(※3) 国際社会学部、情報システム学部では、学科が指定する資格等の合格又はスコアを有するか大学入学共通テスト(学科指定科目)受験が出願要件になります。ただし、大学入学共通テストの結果は合否判定には用いません。

(※4) 栄養健康学科では、大学入学共通テスト(学科指定科目)受験が出願要件になります。ただし、大学入学共通テストの結果は合否判定には用いません。

6 一般選抜

(1) 出願資格

令和3年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目を受験した者（「外国語」において『英語』を選択した者はリスニングも必ず受験すること。ただし大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。）で、以下の各号のいずれかに該当する者とします。

- ①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和3年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和3年3月修了見込みの者
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和3年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和3年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑧本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和3年3月31日までに18歳に達する者

(2) 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績及び調査書等の出願書類の内容を総合的に判定して行います。

また、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目等については、20～26ページの「入学者選抜試験の利用教科・科目等について」を参照してください。

なお、大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目（「外国語」において『英語』を選択した者はリスニング必須。ただし大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。）を受験しなかった場合は、個別学力検査等を受験しても失格となります。

(3) 成績の利用方法

大学入学共通テストの「地理歴史、公民」又は「理科」の基礎を付さない科目について、2科目を受験した場合、本学部・学科が受験科目数を1科目と指定しているものに関しては、第1解答科目の得点を採用します。

(4) 科目の記載について

『』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目とします。

(5) 入学者選抜試験の利用教科・科目等について

【経営学部】

経営学科

日程	大学入学共通テスト(4教科4科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	200	100	100	100		200	200	800
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	小論文 (高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力を評価する試験問題)	合計
	配点	200	100	100	100		200	100	700

国際経営学科

日程	大学入学共通テスト(4教科4科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目		『英語』	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	200	100	100	100		200	200	800
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目		『英語』	小論文 (高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力を評価する試験問題)	合計
	配点	200	100	100	100		200	100	700

【地域創造学部】

公共政策学科・実践経済学科（共通）

日程	大学入学共通テスト(4教科5科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ) 又は 数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	200 から1科目		200		200	200	1000
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	小論文 (高等学校で得た 基礎学力を前提 に、課題に対する 理解力、考察力、 論理的思考力及 び記述力を評価 する試験問題)	合計
	配点	200	200 から1科目		200		200	100	900

【国際社会学部】

国際社会学科

日程	大学入学共通テスト(4教科5科目又は6科目)又は(5教科5科目又は6科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学※	理科※	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	200	100		※数学・理科から選択 100		200	200	800
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	200	100		※数学・理科から選択 100		200	200	800

【情報システム学部】

情報システム学科

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	100	100	200	100	200	200	1000
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	100	100	200	100	200	200	1000

情報セキュリティ学科

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	100	100	200	100	200	200	1000
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	100	100	200	100	200	200	1000

【看護栄養学部】

看護学科

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	小論文[200] (高等学校の一般的学習を前提にして、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を問う記述試験。) 面接[100] (調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)	合計
	配点	200	100	200	100	200	300	1100	
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	小論文[200] (高等学校の一般的学習を前提にして、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を問う記述試験。) 面接[100] (調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)	合計
	配点	200	100	200	100	200	300	1100	

栄養健康学科

日程	大学入学共通テスト(5教科7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から2科目	『英語』	化学基礎・化学	合計
	配点	200	100	200	200	200	200	1100	
後期 3月12日	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』	面接 (志望動機や将来の展望などとともに、高等学校の一般的学習を前提とした栄養・健康・生命科学に関する時事的諸問題についての理解力や理科学的思考力などを総合的に問う。)	合計
配点	200	100	200	200	200	200	200	1100	

【注意事項】

①大学入学共通テストの利用方法について

※以下、「」内記載のものは全て教科名

経営学科	「数学」について、2科目受験した場合はいずれか高得点の科目を合否判定に用います。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
国際経営学科	「数学」について、2科目受験した場合はいずれか高得点の科目を合否判定に用います。
	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点200点満点をそのまま利用します。
公共政策学科 実践経済学科	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を200点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
国際社会学科	「数学」・「理科」について、2教科受験した場合はいずれか高得点の教科を合否判定に用います。
	「数学」について、2科目受験した場合はいずれか高得点の科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付す科目(100点(50点×2)満点)と基礎を付さない科目(100点満点)を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点200点満点をそのまま利用します。
情報システム学科	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付す科目(100点(50点×2)満点)と基礎を付さない科目(100点満点)を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
情報セキュリティ学科	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
看護学科	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付す科目(100点(50点×2)満点)と基礎を付さない科目(100点満点)を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
栄養健康学科 (前期日程)	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。
栄養健康学科 (後期日程)	「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を200点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目(100点(50点×2)満点)と基礎を付さない科目(100点満点)を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、100点満点を200点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とします。

- ②「外国語」の『英語』を受験する者は、リスニングを必ず受験してください。ただし大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。
- ③国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部が指定している科目を第1解答科目として受験せず、第2解答科目として受験した場合は、出願資格を満たさないものとして取り扱います。
- ④栄養健康学科の個別学力検査等（前期日程）の化学基礎・化学は、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題する場合がありますが、必ず使用するとは限りません。また、入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。
- 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。

<http://www.nyushikakomon.jp/>

7 総合型選抜

実施学部	経営																																								
学科名	経営																																								
区分	全ての区分																																								
募集人員	県内： 6名			県外： 4名																																					
出願要件	<p>①～③のすべてに該当する者</p> <p>①次の i.～viii. のいずれかに該当する者</p> <p>i. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>ii. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和3年3月修了見込みの者</p> <p>iii. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和3年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</p> <p>iv. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>v. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>vi. 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）</p> <p>vii. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和3年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>viii. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和3年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>②本学の教育内容を十分理解したうえで、本学で学ぶことを強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者</p> <p>③本学科で学修・研究したい地域課題*が明確であり、高校時代にその課題に関わった経験を持ち、さらに、その経験を卒業後の仕事に結び付けようとしている者</p> <p>*ここでの地域課題とは、商店街の衰退、地域ブランドの不在、人口減少等の地域的な広がりを持つ課題に加え、家業の承継等の地域の個別の商店・企業・NPO等の課題も含む。</p>																																								
選抜方法	<p>(1) 第1次選考：出願時に提出された志望理由書、活動レポート等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して判定する。</p> <p>(2) 最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が50%(下表の本学換算後の合計得点350点)以上であった者を最終合格者とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="7">大学入学共通テスト(4教科4科目)</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>国語</th> <th>地理歴史</th> <th>公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科目</td> <td>『国語』</td> <td>『世界史A』 『世界史B』 『日本史A』 『日本史B』 『地理A』 『地理B』</td> <td>『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理、政治・経済』</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>200</td> <td></td> <td>100</td> <td></td> <td>200</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>700</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学入学共通テストの「地歴・公民」は100点満点を200点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とする。</p>						大学入学共通テスト(4教科4科目)							教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	科目	『国語』	『世界史A』 『世界史B』 『日本史A』 『日本史B』 『地理A』 『地理B』	『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理、政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目	/	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	配点	200	200		100		200							700
大学入学共通テスト(4教科4科目)																																									
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語																																			
科目	『国語』	『世界史A』 『世界史B』 『日本史A』 『日本史B』 『地理A』 『地理B』	『現代社会』 『倫理』 『政治・経済』 『倫理、政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目	/	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目																																			
配点	200	200		100		200																																			
						700																																			
出願期間	令和2年11月 2日(月)～11月 9日(月)																																								
選抜期日	【第1次選考】令和2年11月21日(土)																																								
合格発表日	【第1次選考】令和2年12月 4日(金)																																								
	【最終選考】令和3年 2月12日(金)																																								
その他																																									

実施学部	国際社会																																																								
学科名	国際社会																																																								
区分	全ての区分																																																								
募集人員	5名																																																								
出願要件	<p>①～③のすべてに該当する者</p> <p>①次の i.～viii. のいずれかに該当する者</p> <p>i. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>ii. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和3年3月修了見込みの者</p> <p>iii. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和3年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</p> <p>iv. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>v. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>vi. 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）</p> <p>vii. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和3年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>viii. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和3年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>②本学の教育内容を十分理解したうえで、本学で学ぶことを強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者</p> <p>（ア）次の i.～viii. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>i. ケンブリッジ英語検定</td> <td>140 以上（※1）</td> <td>ii. 実用英語技能検定</td> <td>1950 以上（※2）</td> </tr> <tr> <td>iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)</td> <td>960 以上（※3）</td> <td>iv. IELTS</td> <td>4.0 以上（※4）</td> </tr> <tr> <td>v. TEAP</td> <td>225 以上</td> <td>vi. TEAP CBT</td> <td>420 以上</td> </tr> <tr> <td>vii. TOEFL iBT</td> <td>42 以上</td> <td>viii. TOEIC L&R</td> <td>550 以上</td> </tr> </table> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）準1級1980以上、1級2304以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC(Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="4">以下のスコアを有する者については大学が実施する小論文の点数に加点する。</td> </tr> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td>160 以上</td> <td>・実用英語技能検定</td> <td>2300 以上</td> </tr> <tr> <td>・GTEC (Advanced, CBT)</td> <td>1190 以上</td> <td>・IELTS</td> <td>5.5 以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP</td> <td>309 以上</td> <td>・TEAP CBT</td> <td>600 以上</td> </tr> <tr> <td>・TOEFL iBT</td> <td>72 以上</td> <td>・TOEIC L&R</td> <td>730 以上</td> </tr> </table> <p>（イ）次の i.～iii. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>i. 中国語検定（中検）</td> <td>4 級以上</td> <td>ii. HSK (2010 年度以降受験)</td> <td>4 級以上（※5）</td> </tr> <tr> <td>iii. TECC 公開試験スコア</td> <td>450 点以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>（※5）HSK 5 級・6 級については、300 点満点の 6 割（180 点）以上</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="4">以下のスコアを有する者については大学が実施する小論文の点数に加点する。</td> </tr> <tr> <td>・中検</td> <td>3 級以上</td> <td>・HSK</td> <td>5 級以上</td> </tr> <tr> <td>・TECC</td> <td>550 点以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55ページ参照</p>	i. ケンブリッジ英語検定	140 以上（※1）	ii. 実用英語技能検定	1950 以上（※2）	iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	960 以上（※3）	iv. IELTS	4.0 以上（※4）	v. TEAP	225 以上	vi. TEAP CBT	420 以上	vii. TOEFL iBT	42 以上	viii. TOEIC L&R	550 以上	以下のスコアを有する者については大学が実施する小論文の点数に加点する。				・ケンブリッジ英語検定	160 以上	・実用英語技能検定	2300 以上	・GTEC (Advanced, CBT)	1190 以上	・IELTS	5.5 以上	・TEAP	309 以上	・TEAP CBT	600 以上	・TOEFL iBT	72 以上	・TOEIC L&R	730 以上	i. 中国語検定（中検）	4 級以上	ii. HSK (2010 年度以降受験)	4 級以上（※5）	iii. TECC 公開試験スコア	450 点以上			以下のスコアを有する者については大学が実施する小論文の点数に加点する。				・中検	3 級以上	・HSK	5 級以上	・TECC	550 点以上		
i. ケンブリッジ英語検定	140 以上（※1）	ii. 実用英語技能検定	1950 以上（※2）																																																						
iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	960 以上（※3）	iv. IELTS	4.0 以上（※4）																																																						
v. TEAP	225 以上	vi. TEAP CBT	420 以上																																																						
vii. TOEFL iBT	42 以上	viii. TOEIC L&R	550 以上																																																						
以下のスコアを有する者については大学が実施する小論文の点数に加点する。																																																									
・ケンブリッジ英語検定	160 以上	・実用英語技能検定	2300 以上																																																						
・GTEC (Advanced, CBT)	1190 以上	・IELTS	5.5 以上																																																						
・TEAP	309 以上	・TEAP CBT	600 以上																																																						
・TOEFL iBT	72 以上	・TOEIC L&R	730 以上																																																						
i. 中国語検定（中検）	4 級以上	ii. HSK (2010 年度以降受験)	4 級以上（※5）																																																						
iii. TECC 公開試験スコア	450 点以上																																																								
以下のスコアを有する者については大学が実施する小論文の点数に加点する。																																																									
・中検	3 級以上	・HSK	5 級以上																																																						
・TECC	550 点以上																																																								
選抜方法	<p>大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された自己推薦書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して合格者を決定する。</p> <p>（1）第1次選考：出願時に提出された書類（自己推薦書等）により選考を行う。</p> <p>（2）第2次選考：第1次選考の合格者に対し、小論文及び面接を課し、出願時に提出された書類の内容を含めて総合的に判定する。</p> <p>※出願要件に記載の通り、資格・検定試験の一定のスコアを有する者は大学が実施する小論文の点数に加点する。</p>																																																								
出願期間	令和2年 9月16日（水）～9月25日（金）																																																								
選抜期日	【第2次選考】令和2年10月24日（土）																																																								
合格発表日	【第1次選考】令和2年10月 9日（金） 【第2次選考】令和2年11月 2日（月）																																																								
その他																																																									

8 学校推薦型選抜

(1) 経営学部

学部名	経営	
学科名	経営	
区分	全ての区分	
募集人員	県内： 30名 （ 普通科等 20名 商業科等 10名 ）	県外： 15名 （ 普通科等 10名 商業科等 5名 ）
出願要件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）の区分に応じ、それぞれの要件を満たす者</p> <p>（ア）普通科等 普通科のほか、理数科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科及び下記の（イ）商業科等の区分に属さない学科を対象とする。 「大学入学共通テスト」（経営学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p> <p>（イ）商業科等 この区分は、商業高校の全科を含む。また、総合学科等に所属し、商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）を対象とする。 ※総合学科以外の学科でも、商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）は、商業科等の区分での出願となる。</p> <p>次のi.～iii.のいずれかに該当する者</p> <p>i. 日本商工会議所主催簿記検定試験2級以上</p> <p>ii. 日本商工会議所主催販売士検定2級以上</p> <p>iii. 全国商業高等学校協会主催検定試験1級合格4種目以上</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55ページ参照</p>	
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。	
出願期間	令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）	
選抜期日	令和2年11月28日（土）～11月29日（日）	
合格発表日	令和2年12月 4日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。	
その他	<p>○1 高等学校当たりの推薦できる人数</p> <p>①「普通科等」は、1高等学校（分校を含む）につき3名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき3名とする。</p> <p>②「商業科等」は、推薦できる人数の制限をしない。</p>	

学 部 名	経 営																	
学 科 名	国 際 経 営																	
区 分	全ての区分																	
募集人員	県 内： 12名	県 外： 8名																
出 願 要 件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の「外国語」（英語）の学習成績の状況が4.3以上の者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）「大学入学共通テスト」（国際経営学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p> <p>（イ）次の i. ～viii. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>i. ケンブリッジ英語検定</td> <td>140 以上 (※1)</td> <td>ii. 実用英語技能検定</td> <td>1950 以上 (※2)</td> </tr> <tr> <td>iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)</td> <td>960 以上 (※3)</td> <td>iv. IELTS</td> <td>4.0 以上 (※4)</td> </tr> <tr> <td>v. TEAP</td> <td>225 以上</td> <td>vi. TEAP CBT</td> <td>420 以上</td> </tr> <tr> <td>vii. TOEFL iBT</td> <td>42 以上</td> <td>viii. TOEIC L&R</td> <td>550 以上</td> </tr> </table> <p>(※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※2) 準1級 1980 以上、1級 2304 以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※3) GTEC(Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。 (※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55ページ参照</p>		i. ケンブリッジ英語検定	140 以上 (※1)	ii. 実用英語技能検定	1950 以上 (※2)	iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	960 以上 (※3)	iv. IELTS	4.0 以上 (※4)	v. TEAP	225 以上	vi. TEAP CBT	420 以上	vii. TOEFL iBT	42 以上	viii. TOEIC L&R	550 以上
i. ケンブリッジ英語検定	140 以上 (※1)	ii. 実用英語技能検定	1950 以上 (※2)															
iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	960 以上 (※3)	iv. IELTS	4.0 以上 (※4)															
v. TEAP	225 以上	vi. TEAP CBT	420 以上															
vii. TOEFL iBT	42 以上	viii. TOEIC L&R	550 以上															
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する個別学力検査（英語）、面接の結果を総合して選抜する。																	
出 願 期 間	令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）																	
選 抜 期 日	令和2年11月28日（土）～11月29日（日）																	
合 格 発 表 日	令和2年12月 4日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。																	
そ の 他	○1 高等学校当たりの推薦できる人数 1 高等学校（分校を含む）につき3名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1 高等学校につき3名とする。																	

(2) 地域創造学部

学 部 名	地 域 創 造																																									
学 科 名	公 共 政 策																																									
区 分	県内離島高校区分を除く全ての区分																																									
募集人員	県 内： 15名				県 外： 10名																																					
出願要件	<p>①～③のすべてに該当する者、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>																																									
選 抜 方 法	<p>提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する面接及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="7">大学入学共通テスト(4教科5科目)</th> <th rowspan="2">個別学力検査等</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>国語</th> <th>地理歴史</th> <th>公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科目</td> <td>『国語』</td> <td>「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」</td> <td>「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目</td> <td>面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学のための意欲、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td>100</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学入学共通テストの「国語」、「数学」及び「外国語」は200点満点を100点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とする。</p>								大学入学共通テスト(4教科5科目)							個別学力検査等	合計	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	/	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学のための意欲、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)		配点	100	100		100	/	100	200	600
大学入学共通テスト(4教科5科目)							個別学力検査等	合計																																		
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語																																				
科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	/	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学のための意欲、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)																																			
配点	100	100		100	/	100	200	600																																		
出 願 期 間	令和2年11月 2日(月)～11月 9日(月)																																									
選 抜 期 日	令和2年11月28日(土)～11月29日(日)																																									
合 格 発 表 日	<p>令和3年 2月12日(金)</p> <p>※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</p>																																									
そ の 他	<p>○1高等学校当たりの推薦できる人数 1高等学校(分校を含む)につき3名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合においても1高等学校につき3名とする。</p>																																									

学 部 名	地 域 創 造
学 科 名	公 共 政 策
区 分	県内離島高校区分
募集人員	5名
出 願 要 件	<p>①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①長崎県内の離島（離島振興法に規定する地域）の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者（定時制課程も1高等学校とみなす。）</p> <p>②次の（ア）及び（イ）のいずれにも該当する者 （ア）調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上、かつ「国語」「数学又は商業」、「外国語」の3教科の学習成績の状況の平均が4.0以上の者 （イ）志望学科に対し適性を有する者で、学習を含めた学校内外の活動に意欲的に取り組んだ者</p> <p>③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する小論文、集団面接及び集団討論の結果を総合して選抜する。
出 願 期 間	令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）
選 抜 期 日	令和2年11月21日（土）
合 格 発 表 日	<p>令和2年12月 4日（金）</p> <p>※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</p> <p>※令和2年11月26日（木）までに受験者が所属する各高等学校長に対して受験結果を通知する。</p>
そ の 他	<p>○1高等学校当たりの推薦できる人数 1高等学校につき1名とする。</p> <p>また、この区分に出願した者は、公共政策学科県内高校区分に併願することができる。併願先の区分において、1高等学校あたりの推薦できる人数は、枠外の扱いとする。</p>

学 部 名	地 域 創 造																	
学 科 名	実 践 経 済																	
区 分	全ての区分																	
募集人員	県 内： 30名 [普通科等 25名 商業科等 5名]	県 外： 15名																
出 願 要 件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）の区分に応じ、それぞれの要件を満たす者</p> <p>（ア）県内普通科等及び県外高校 普通科のほか、理数科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科及び下記の（イ）県内商業科等の区分に属さない学科を対象とする。</p> <p>「大学入学共通テスト」（実践経済学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p> <p>（イ）県内商業科等 この区分は、長崎県内の商業高校の全科を含む。また、長崎県内の総合学科等に所属し、商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）を対象とする。 ※総合学科以外の学科でも、商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）は、商業科等の区分での出願となる。</p> <p>次の i. ～ v. のいずれかに該当する者</p> <p>i. 日本商工会議所主催簿記検定試験2級以上</p> <p>ii. 全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験第1級</p> <p>iii. 情報処理技術者試験 レベル1（ITパスポート試験）以上</p> <p>iv. 全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験第1級</p> <p>v. 以下に示す英語の「資格・検定試験」のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td>140以上（※1）</td> <td>・実用英語技能検定</td> <td>1950以上（※2）</td> </tr> <tr> <td>・GTEC (Basic, Advanced, CBT)</td> <td>960以上（※3）</td> <td>・IELTS</td> <td>4.0以上（※4）</td> </tr> <tr> <td>・TEAP</td> <td>225以上</td> <td>・TEAP CBT</td> <td>420以上</td> </tr> <tr> <td>・TOEFL iBT</td> <td>42以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）準1級1980以上、1級2304以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC (Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55ページ参照</p>		・ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）	・実用英語技能検定	1950以上（※2）	・GTEC (Basic, Advanced, CBT)	960以上（※3）	・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	225以上	・TEAP CBT	420以上	・TOEFL iBT	42以上		
・ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）	・実用英語技能検定	1950以上（※2）															
・GTEC (Basic, Advanced, CBT)	960以上（※3）	・IELTS	4.0以上（※4）															
・TEAP	225以上	・TEAP CBT	420以上															
・TOEFL iBT	42以上																	
選 抜 方 法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。																	
出 願 期 間	令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）																	
選 抜 期 日	令和2年11月28日（土）～11月29日（日）																	
合 格 発 表 日	令和2年12月 4日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。																	
そ の 他	<p>○1高等学校当たりの推薦できる人数</p> <p>①「県内普通科等及び県外高校」は、1高等学校（分校を含む）につき3名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき3名とする。</p> <p>②「県内商業科等」は、推薦できる人数の制限をしない。</p>																	

(3) 国際社会学部

実施学部	国際社会																									
学科名	国際社会																									
区分	全ての区分																									
募集人員	県内： 15名	県外： 4名																								
出願要件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者</p> <p>（ア）「大学入学共通テスト」（国際社会学部一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p> <p>（イ）次の i. 又は ii. のいずれかに該当する者</p> <p>i. 次の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td>120 以上 (※1)</td> <td>・実用英語技能検定</td> <td>1700 以上 (※2)</td> </tr> <tr> <td>・GTEC (Core, Basic, Advanced, CBT)</td> <td>690 以上 (※3)</td> <td>・IELTS</td> <td>4.0 以上 (※4)</td> </tr> <tr> <td>・TEAP</td> <td>135 以上</td> <td>・TEAP CBT</td> <td>235 以上</td> </tr> <tr> <td>・TOEFL iBT</td> <td>42 以上</td> <td>・TOEIC L&R</td> <td>450 以上</td> </tr> </table> <p>(※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>(※2) 2級 1728 以上、準1級 1980 以上、1級 2304 以上も可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>(※3) GTEC(Core, Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>(※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>ii. 次の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>・中国語検定（中検）</td> <td>4 級以上</td> <td>・HSK (2010 年度以降受験)</td> <td>3 級以上 (※5)</td> </tr> <tr> <td>・TECC 公開試験スコア</td> <td>380 点以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(※5) HSK 5 級・6 級については、300 点満点の 6 割 (180 点) 以上</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55 ページ参照</p>		・ケンブリッジ英語検定	120 以上 (※1)	・実用英語技能検定	1700 以上 (※2)	・GTEC (Core, Basic, Advanced, CBT)	690 以上 (※3)	・IELTS	4.0 以上 (※4)	・TEAP	135 以上	・TEAP CBT	235 以上	・TOEFL iBT	42 以上	・TOEIC L&R	450 以上	・中国語検定（中検）	4 級以上	・HSK (2010 年度以降受験)	3 級以上 (※5)	・TECC 公開試験スコア	380 点以上		
・ケンブリッジ英語検定	120 以上 (※1)	・実用英語技能検定	1700 以上 (※2)																							
・GTEC (Core, Basic, Advanced, CBT)	690 以上 (※3)	・IELTS	4.0 以上 (※4)																							
・TEAP	135 以上	・TEAP CBT	235 以上																							
・TOEFL iBT	42 以上	・TOEIC L&R	450 以上																							
・中国語検定（中検）	4 級以上	・HSK (2010 年度以降受験)	3 級以上 (※5)																							
・TECC 公開試験スコア	380 点以上																									
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。																									
出願期間	令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）																									
選抜期日	令和2年11月28日（土）																									
合格発表日	令和2年12月 4日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。																									
その他	<p>○1 高等学校当たりの推薦できる人数 1 高等学校（分校を含む）につき2名以内とする。</p> <p>※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1 高等学校につき2名とする。</p>																									

(4) 情報システム学部

実施学部	情報システム	
学科名	情報システム	
区分	全ての区分	
募集人員	県内： 10名	県外： 2名
出願要件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）「大学入学共通テスト」（情報システム学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p> <p>（イ）情報処理技術者試験 レベル1（ITパスポート試験）以上の試験に合格している者</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55ページ参照</p>	
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。	
出願期間	令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）	
選抜期日	令和2年11月28日（土）	
合格発表日	令和2年12月 4日（金） ※校内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。	
その他	○1高等学校当たりの推薦できる人数 1高等学校（分校を含む）につき2名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき2名とする。	

実施学部	情報システム
学科名	情報セキュリティ
区分	全ての区分
募集人員	20名
出願要件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①日本国内に所在する高等学校を令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）「大学入学共通テスト」（情報セキュリティ学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p> <p>（イ）情報処理技術者試験 レベル2（基本情報技術者試験又は情報セキュリティマネジメント試験）以上の試験に合格している者</p> <p>④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55ページ参照</p>
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。
出願期間	令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）
選抜期日	令和2年11月28日（土）
合格発表日	令和2年12月 4日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。
その他	<p>○1高等学校当たりの推薦できる人数 1高等学校（分校を含む）につき2名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき2名とする。</p>

(5) 看護栄養学部

実施学部	看護栄養
学科名	看護
区分	離島看護師特別枠を除く全ての区分
募集人員	13名
出願要件	<p>①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①長崎県内の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p>
選抜方法	大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。
出願期間	令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）
選抜期日	令和2年11月28日（土）
合格発表日	<p>令和2年12月 4日（金）</p> <p>※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</p>
その他	<p>○1高等学校当たりの推薦できる人数</p> <p>1高等学校（分校を含む）につき2名以内とする。</p> <p>※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき2名とする。</p>

実施学部	看護栄養																																									
学科名	看護																																									
区分	離島看護師特別枠																																									
募集人員	3名																																									
出願要件	<p>①～⑤のすべてに該当する者</p> <p>①長崎県内の高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）を令和3年3月卒業見込みの者 ※地域を離島部に限定しない</p> <p>②離島医療を担う看護師を志し、人物・学力ともに優秀で、看護学科に対し適性を有し、長崎県の離島医療に貢献することを高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>③長崎県病院企業団の離島の病院（五島中央病院、上五島病院、対馬病院、壱岐病院）の修学資金の貸与を受けることを確約できる者（修学資金の貸与を受けることを前提とした長崎県病院企業団企業長（若しくは長崎県病院企業団の離島の病院長）の推薦書を出願書類と併せて提出すること） ※修学資金の貸与については、別途申込期日があるので確認をすること。 ※修学資金を貸与した離島病院に貸与期間の2倍以上にわたり在職した場合は、修学資金の返還が免除される。</p> <p>④志願者は、本学の離島看護師特別枠入試に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p> <p>⑤調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上である者</p>																																									
選抜方法	<p>提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する面接及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜する。ただし、大学入学共通テストの合計得点率が55%(下表の本学換算後の合計得点220点)に満たない場合は選考の対象としない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="7">大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)</th> <th rowspan="2">個別学力検査等</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>国語</th> <th>地理歴史</th> <th>公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科目</td> <td>『国語』</td> <td>「世界史B」 「日本史B」 「地理B」</td> <td>「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』</td> <td>「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目</td> <td>『英語』</td> <td>面接 (調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td></td> <td>から1科目 50</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大学入学共通テストの「国語」、「数学」及び「外国語」は200点満点を100点満点、「地歴・公民」、「理科」は100点満点を50点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とする。</p>								大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	合計	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	面接 (調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)		配点	100		から1科目 50	100	50	100	100	500
大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	合計																																		
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語																																				
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	面接 (調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)																																			
配点	100		から1科目 50	100	50	100	100	500																																		
出願期間	令和2年11月 2日(月)～11月 9日(月)																																									
選抜期日	令和2年11月28日(土)																																									
合格発表日	<p>令和3年 2月12日(金)</p> <p>※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</p>																																									
その他	<p>○1高等学校当たりの推薦できる人数 1高等学校につき2名以内とする。</p> <p>※同一高等学校内に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合においても1高等学校につき2名とする。</p>																																									

実施学部	看護栄養
学科名	栄養健康
区分	全ての区分
募集人員	10名
出願要件	<p>①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>①長崎県内の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</p> <p>④「大学入学共通テスト」（栄養健康学科一般選抜後期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p>
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。
出願期間	令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）
選抜期日	令和2年11月28日（土）
合格発表日	令和2年12月 4日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。
その他	○1高等学校当たりの推薦できる人数 1高等学校（分校を含む）につき2名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき2名とする。

9 特別選抜

(1) 帰国子女

実施学部	経営		地域創造		国際社会	情報システム		看護栄養	
学 科 名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済	国際社会	情報システム	情 報 セキュリテイ	看 護	栄養健康
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者のうち、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた者で、次の①～③のいずれかに該当する者</p> <p>① 外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を平成31年4月1日から令和3年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者</p> <p>② 日本の高等学校若しくは中等教育学校を令和3年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、中学校・高等学校を通じて3年以上外国の学校で教育を受け、かつ日本の高等学校若しくは中等教育学校後期課程の在籍期間が2年未満の者</p> <p>③ 次のいずれか一つを平成31年4月1日以降に外国において取得した者で、令和3年3月31日までに18歳に達している者</p> <p>(ア) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>(イ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>(ウ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>(注) ①及び②において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在籍した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p>								
選 抜 方 法	<p>大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。</p>								
出 願 期 間	<p>令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）</p>								
選 抜 期 日	<p>令和2年11月28日（土）</p>								
合 格 発 表 日	<p>令和2年12月 4日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</p>								
そ の 他									

(2) 社会人

実施学部	経営		地域創造		国際社会	情報システム		看護栄養	
	経営	国際経営	公共政策	実践経済	国際社会	情報システム	情報セキュリティ	看護	栄養健康
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
出願要件	<p>令和3年3月31日までに23歳に達し、次の①～③のいずれかに該当する者で、出願日現在、社会人として認められる者。</p> <p>①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者</p> <p>③学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</p>								
選抜方法	<p>大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。</p>								
出願期間	<p>令和2年11月 2日（月）～11月 9日（月）</p>								
選抜期日	<p>令和2年11月28日（土）</p>								
合格発表日	<p>令和2年12月 4日（金） ※校内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</p>								
その他									

(3) 私費外国人留学生

ア) 渡日入試

実施学部	経 営		地域創造									
学 科 名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済								
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名								
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のいずれにも該当する者</p> <p>①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者で令和3年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>（ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（令和3年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者</p> <p>（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者</p> <p>i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>（ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2019年第1回試験（6月実施）若しくは2019年第2回試験（11月実施）を受験した者又は2020年第2回試験（11月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1" data-bbox="379 1361 1414 1518"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営 地域創造</td> <td>日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科又は総合科目</td> <td>出願にあたっては、 成績要件は特に設け ない</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>				学部	利用科目	試験の成績	出題言語	経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科又は総合科目	出願にあたっては、 成績要件は特に設け ない	日本語
学部	利用科目	試験の成績	出題言語									
経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科又は総合科目	出願にあたっては、 成績要件は特に設け ない	日本語									
選 抜 方 法	出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。											
出 願 期 間	令和2年10月 9日（金）～10月16日（金）											
選 抜 期 日	令和2年11月21日（土）											
合 格 発 表 日	令和3年 1月 8日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。											
そ の 他												

実施学部	国際社会								
学科名	国際社会								
募集人員	若干名								
出願要件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のいずれにも該当する者</p> <p>①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者で令和3年3月31日までに18歳に達する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（令和3年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者</p> <p>（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>（ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2019年第1回試験（6月実施）若しくは2019年第2回試験（11月実施）を受験した者又は2020年第2回試験（11月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1" data-bbox="363 1160 1428 1290"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際社会</td> <td>日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目</td> <td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>	学科	利用科目	試験の成績	出題言語	国際社会	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語
学科	利用科目	試験の成績	出題言語						
国際社会	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語						
選抜方法	出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。								
出願期間	令和2年10月 9日（金）～10月16日（金）								
選抜期日	令和2年11月28日（土）								
合格発表日	令和3年 1月 8日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。								
その他									

実施学部	情報システム																														
学 科 名	情報システム	情報セキュリティ																													
募集人員	若干名	若干名																													
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のいずれにも該当する者</p> <p>①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者で令和3年3月31日までに18歳に達する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（令和3年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者 （イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者 （ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2019年第1回試験（6月実施）又は2019年第2回試験（11月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">情報システム</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>30点以上</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1又はコース2）</td> <td>120点以上</td> <td rowspan="2">日本語又は英語</td> </tr> <tr> <td>理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目</td> <td>120点以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">情報セキュリティ</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>30点以上</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1又はコース2）</td> <td>120点以上</td> <td rowspan="2">日本語又は英語</td> </tr> <tr> <td>理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目</td> <td>120点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55ページ参照</p>			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	情報システム	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	30点以上	日本語	数学（コース1又はコース2）	120点以上	日本語又は英語	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上	情報セキュリティ	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	30点以上	日本語	数学（コース1又はコース2）	120点以上	日本語又は英語	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																												
情報システム	日本語	240点以上	日本語																												
	日本語記述	30点以上	日本語																												
	数学（コース1又はコース2）	120点以上	日本語又は英語																												
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上																													
情報セキュリティ	日本語	240点以上	日本語																												
	日本語記述	30点以上	日本語																												
	数学（コース1又はコース2）	120点以上	日本語又は英語																												
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上																													
選 抜 方 法	<p>【情報システム学科】 出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。</p> <p>【情報セキュリティ学科】 出願書類、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。</p>																														
出 願 期 間	令和2年10月 9日（金）～10月16日（金）																														
選 抜 期 日	令和2年11月28日（土）																														
合 格 発 表 日	令和3年 1月 8日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。																														
そ の 他																															

実施学部	看護 栄養																									
学科名	看護	栄養健康																								
募集人員	若干名	若干名																								
出願要件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のいずれにも該当する者</p> <p>①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者で令和3年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>（ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（令和3年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者</p> <p>（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者</p> <p>i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は令和3年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>（ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2019年第1回試験（6月実施）又は2019年第2回試験（11月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1" data-bbox="352 1272 1441 1626"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">看護</td> <td>日本語</td> <td>280点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>35点以上</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1又はコース2）</td> <td rowspan="2">出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> </tr> <tr> <td>理科（化学、生物）</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">栄養健康</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td rowspan="2">出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> </tr> <tr> <td>理科（化学）</td> <td>60点以上</td> </tr> <tr> <td>理科（生物）</td> <td>60点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55ページ参照</p>			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	看護	日本語	280点以上	日本語	日本語記述	35点以上	数学（コース1又はコース2）	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	理科（化学、生物）	栄養健康	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	理科（化学）	60点以上	理科（生物）	60点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																							
看護	日本語	280点以上	日本語																							
	日本語記述	35点以上																								
	数学（コース1又はコース2）	出願にあたっては、成績要件は特に設けない																								
	理科（化学、生物）																									
栄養健康	日本語	240点以上	日本語																							
	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない																								
	理科（化学）			60点以上																						
	理科（生物）	60点以上																								
選抜方法	出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。																									
出願期間	令和2年10月9日（金）～10月16日（金）																									
選抜期日	令和2年11月28日（土）																									
合格発表日	令和3年1月8日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。																									
その他																										

イ) 渡日前入試

実施学部	経 営		地域創造									
学 科 名	経 営	国際経営	公共政策	実践経済								
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名								
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のいずれにも該当する者</p> <p>①次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者で2021年3月31日までに18歳に達する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2021年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者 （イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2021年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>②独立行政法人国際交流基金と財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N2以上に合格している者</p> <p>③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2019年第1回試験（6月実施）若しくは2019年第2回試験（11月実施）を受験した者又は2020年第2回試験（11月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1" data-bbox="379 1310 1414 1464"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営 地域創造</td> <td>日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科又は総合科目</td> <td>出願にあたっては、 成績要件は特に設け ない</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>				学部	利用科目	試験の成績	出題言語	経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科又は総合科目	出願にあたっては、 成績要件は特に設け ない	日本語
学部	利用科目	試験の成績	出題言語									
経営 地域創造	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 理科又は総合科目	出願にあたっては、 成績要件は特に設け ない	日本語									
選 抜 方 法	出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。											
出 願 期 間	2020年10月 9日（金）～10月16日（金） ※2020年10月21日（水）郵送必着											
選 抜 期 日	2020年11月21日（土）											
合 格 発 表 日	2021年 1月 8日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。											
そ の 他	小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム（ダナン市）にて実施。 ※詳細は、募集要項にてお知らせします。											

実施学部	国際社会								
学科名	国際社会								
募集人員	若干名								
出願要件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のいずれにも該当する者</p> <p>①次の（ア）又は（イ）に該当する者で2021年3月31日までに18歳に達する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2021年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者 （イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2021年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>②独立行政法人国際交流基金と財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N2以上に合格している者</p> <p>③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2019年第1回試験（6月実施）若しくは2019年第2回試験（11月実施）を受験した者又は2020年第2回試験（11月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1" data-bbox="363 1115 1430 1245"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際社会</td> <td>日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目</td> <td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p>	学科	利用科目	試験の成績	出題言語	国際社会	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語
学科	利用科目	試験の成績	出題言語						
国際社会	日本語、日本語記述、 数学（コース1又はコース2）、 総合科目	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	日本語						
選抜方法	出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。								
出願期間	2020年10月9日（金）～10月16日（金） ※2020年10月21日（水）郵送必着								
選抜期日	2020年11月28日（土）								
合格発表日	2021年1月8日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。								
その他	小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム（ダナン市）にて実施。 ※詳細は、募集要項にてお知らせします。								

実施学部	情報システム																														
学 科 名	情報システム	情報セキュリティ																													
募集人員	若干名	若干名																													
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のいずれにも該当する者</p> <p>①次の（ア）又は（イ）に該当する者で2021年3月31日までに18歳に達する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2021年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者</p> <p>（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2021年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>②独立行政法人国際交流基金と財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N2以上に合格している者</p> <p>③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2019年第1回試験（6月実施）又は2019年第2回試験（11月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">情報システム</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>30点以上</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1又はコース2）</td> <td>120点以上</td> <td rowspan="2">日本語又は英語</td> </tr> <tr> <td>理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目</td> <td>120点以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">情報セキュリティ</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>30点以上</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1又はコース2）</td> <td>120点以上</td> <td rowspan="2">日本語又は英語</td> </tr> <tr> <td>理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目</td> <td>120点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55ページ参照</p>			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	情報システム	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	30点以上	日本語	数学（コース1又はコース2）	120点以上	日本語又は英語	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上	情報セキュリティ	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	30点以上	日本語	数学（コース1又はコース2）	120点以上	日本語又は英語	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																												
情報システム	日本語	240点以上	日本語																												
	日本語記述	30点以上	日本語																												
	数学（コース1又はコース2）	120点以上	日本語又は英語																												
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上																													
情報セキュリティ	日本語	240点以上	日本語																												
	日本語記述	30点以上	日本語																												
	数学（コース1又はコース2）	120点以上	日本語又は英語																												
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上																													
選 抜 方 法	<p>【情報システム学科】 出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。</p> <p>【情報セキュリティ学科】 出願書類、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。</p>																														
出 願 期 間	2020年10月 9日（金）～10月16日（金） ※2020年10月21日（水）郵送必着																														
選 抜 期 日	2020年11月28日（土）																														
合 格 発 表 日	2021年 1月 8日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。																														
そ の 他	小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム（ダナン市）にて実施。 ※詳細は、募集要項にてお知らせします。																														

実施学部	看護 栄養																											
学科名	看護	栄養健康																										
募集人員	若干名	若干名																										
出願要件	<p>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のいずれにも該当する者</p> <p>①次の（ア）又は（イ）に該当する者で2021年3月31日までに18歳に達する者 （ア）外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2021年3月31日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者 （イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者 i. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ii. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 iii. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 iv. 外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者又は2021年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>②独立行政法人国際交流基金と財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N1以上に合格している者</p> <p>③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の2019年第1回試験（6月実施）又は2019年第2回試験（11月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者</p> <table border="1" data-bbox="352 1189 1441 1545"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>利用科目</th> <th>試験の成績</th> <th>出題言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">看護</td> <td>日本語</td> <td>280点以上</td> <td rowspan="4">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td>35点以上</td> </tr> <tr> <td>数学（コース1又はコース2）</td> <td rowspan="2">出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> </tr> <tr> <td>理科（化学、生物）</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">栄養健康</td> <td>日本語</td> <td>240点以上</td> <td rowspan="5">日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語記述</td> <td rowspan="2">出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td> </tr> <tr> <td>理科（化学）</td> <td>60点以上</td> </tr> <tr> <td>理科（生物）</td> <td>60点以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う出願要件の配慮については、53～55ページ参照</p>			学科	利用科目	試験の成績	出題言語	看護	日本語	280点以上	日本語	日本語記述	35点以上	数学（コース1又はコース2）	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	理科（化学、生物）	栄養健康	日本語	240点以上	日本語	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない	理科（化学）	60点以上	理科（生物）	60点以上		60点以上
学科	利用科目	試験の成績	出題言語																									
看護	日本語	280点以上	日本語																									
	日本語記述	35点以上																										
	数学（コース1又はコース2）	出願にあたっては、成績要件は特に設けない																										
	理科（化学、生物）																											
栄養健康	日本語	240点以上	日本語																									
	日本語記述	出願にあたっては、成績要件は特に設けない																										
	理科（化学）			60点以上																								
	理科（生物）	60点以上																										
		60点以上																										
選抜方法	出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。																											
出願期間	2020年10月9日（金）～10月16日（金） ※2020年10月21日（水）郵送必着																											
選抜期日	2020年11月28日（土）																											
合格発表日	2021年1月8日（金） ※学内掲示板、本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。																											
その他	小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム（ダナン市）にて実施。 ※詳細は、募集要項にてお知らせします。																											

10 調査書の提出について

高等学校生徒指導要録の保存期間（入学、卒業等の学籍に関する記録（各教科・科目等の修得単位数の記録を含む。）については卒業後20年、指導に関する記録については卒業後5年。）が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には学生支援課学生グループに申し出てください。

11 障害のある入学志願者の受験特別措置

障害のある入学志願者で、受験上又は修学上特別な配慮を希望する者は、各募集要項に記載の期限までに学生支援課学生グループに申し出てください。

なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面談や医師の診断書等の提出をお願いすることがあります。

12 個別入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第7号（下記の入学資格審査の対象者に該当する者）により、本学の入学者選抜試験に出願を希望する者については、事前に本学の入学資格審査を受け、認定された場合に限り出願を認めるものとします。

なお、入学資格審査の申請手続等の詳細については、学生支援課学生グループへお尋ねください。

（1）入学資格審査の対象者

令和3年3月31日までに18歳に達する者（社会人特別選抜は23歳）で次のいずれかに該当する者

- ①高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は令和3年3月卒業見込みの者で総合型選抜、一般選抜又は私費外国人留学生特別選抜を志願する者
- ②中学校卒業で、各種の学校等における学習歴及び社会における実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者で、総合型選抜、一般選抜、又は社会人特別選抜を志願する者

（2）申請期間

選抜区分	区 分	申請期間
総合型選抜	—	【経営学部 経営学科】 令和2年10月 9日までに必着
		【国際社会学部 国際社会学科】 令和2年 8月24日までに必着
特別選抜	社会人特別選抜	令和2年10月 9日までに必着
	私費外国人留学生特別選抜	令和2年 9月 4日までに必着
一般選抜	大学入学共通テスト出願の際、本学への入学を希望する者	令和2年 8月21日までに必着
	大学入学共通テスト出願の際、他大学から入学資格認定を受けた者で、その後本学への入学を希望する者	令和3年 1月20日までに必着

13 入試情報の開示について

令和3年度入試情報を開示します。詳細については、本学ホームページ上で公開します。

14 学生募集要項の発表時期及び入手方法等

(1) 募集要項の発表時期

種 別		発表時期（予定）	入手方法
総合型選抜		【経営学部 経営学科】 令和2年 9月上旬から	インターネット出願の導入により、募集要項は従来の冊子体での配布を廃止し、本学ホームページから電子ファイル（PDF形式）をダウンロードして入手・参照する方法に変わりました。 (印刷した冊子はありません。)
		【国際社会学部 国際社会学科】 令和2年 7月中旬から	
学校推薦型選抜		令和2年 9月上旬から	
特別選抜	帰国子女		
	社会人		
	私費外国人留学生	令和2年 8月上旬から	
一般選抜		令和2年11月下旬から	

(2) 問い合わせ先

経営学部・地域創造学部	国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部
〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123番地 長崎県立大学 佐世保校 学生支援課学生グループ Tel 0956-47-5703 Fax 0956-47-4616	〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1 長崎県立大学 シーボルト校 学生支援課学生グループ Tel 095-813-5065 Fax 095-813-5222

(3) 大学案内、入学者選抜要項（本冊子）の請求方法 ※入学者選抜要項は願書ではありません。

①大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接、テレメールによる資料請求ができます。
詳しくは、長崎県立大学ホームページ（<http://sun.ac.jp/>）をご覧ください。

②テレメール（24時間受付）で請求する場合

(ア) インターネット又は自動音声応答電話をご利用ください。

インターネットの場合	自動音声応答電話の場合
 https://telemail.jp 	IP電話 050-8601-0101

※ 一般電話回線からのIP電話への通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。

(イ) 資料請求番号6桁をプッシュ又は入力する。

資料名	資料請求番号	(+大学案内)
大学案内	5 6 7 5 5 2	
入学者選抜要項 (本冊子)	5 4 7 3 9 2	5 4 7 4 4 2

※ 別途払込手数料が必要となります。

(ウ) あとは音声ガイダンス又は画面に従ってください。

(ア)、(イ) に関する注意事項
<ul style="list-style-type: none"> ・ 発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に発送されます。その際は、発送開始日の翌日から3～5日程で資料が届きます。 ・ 発送開始日以降に請求された資料は請求してから3～5日程で届きます。ただし、受付日時や地域、配達事情によっては、1週間以上かかる場合もあります(お届けまでの日数は請求日の翌日を起算日とします)。なお、1週間以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターへお問い合わせください。 ・ 送料はお届けする資料に同封されている支払方法に従い、表示料金をお支払いください。支払い方法は「コンビニ支払い」「LINE Pay 請求書支払い」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。なお、支払いに際して手数料が別途必要となります(手数料は支払い方法によって異なります)。送料は資料の重量変更により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。 ・ 自動音声応答電話によるご請求の場合、住所・名前の録音時は、ゆっくりはっきりとお話してください。録音された音声不鮮明な場合は、資料をお届けできないことがあります。 ・ 請求時期によっては資料がなくなり、早期終了する場合がありますので予めご了承ください。

※ (ア)～(ウ)の請求方法についてのお問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター TEL (050) 8601-0102 (9:30～18:00)

③直接、大学に請求する場合 ※学生グループ窓口において無料で配布しております。

郵送による場合は、次の要領で経営学部・地域創造学部は佐世保校学生支援課学生グループへ、国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部はシーボルト校学生支援課学生グループへ請求してください。

(ア) 返信用封筒(角型2号:縦332mm×横240mm)を用意する。

(イ) 返信用封筒には郵便切手(長崎県立大学ホームページ参照)を貼付し、受取人の郵便番号・住所・氏名を明記する。

(ウ) 大学への送信用封筒と郵便切手を準備し、送信用封筒の表に「大学案内(+入学者選抜要項)請求」と朱書で明記する。

(エ) 準備ができた返信用封筒を折りたたみ、送信用封筒に入れて、投函する。

15 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施上の配慮等

令和3年度入学者選抜(令和2年度実施)において、新型コロナウイルス感染症対策の影響を踏まえ、追試験の実施及び総合型選抜、学校推薦型選抜及び特別選抜(私費外国人留学生)の出願要件について、以下のとおり取り扱います。

(1) 追試験の実施等について

①総合型選抜

学 部	経営学部	国際社会学部
追試験日	【第1次選考】 令和2年12月12日(土)	【第2次選考】 令和2年11月7日(土)
合格発表日	【第1次選考】 令和2年12月17日(木)	【第2次選考】 令和2年11月13日(金)
	【最終選考】 令和3年2月12日(金) ※大学入学共通テスト特例追試験受験者は、 令和3年2月22日(月)	

②学校推薦型選抜・特別選抜(帰国子女・社会人)

学 部	経営学部 地域創造学部	国際社会学部 情報システム学部 看護栄養学部
追試験日	【県内離島高校区分】 令和2年12月5日(土)	令和2年12月12日(土)
	【県内離島高校区分を除く全ての区分】 令和2年12月12日(土)	
合格発表日	令和2年12月17日(木) ※公共政策学科(県内離島高校区分を除く)及び看護学科「離島看護師特別枠」は、 令和3年2月12日(金)【大学入学共通テスト特例追試験受験者は、令和3年2月22日(月)】	

③特別選抜(私費外国人留学生(渡日入試のみ)) ※渡日前入試は追試験を実施しない

学 部	経営学部 地域創造学部	国際社会学部 情報システム学部 看護栄養学部
追試験日	令和2年12月12日(土)	

④一般選抜(前期日程・後期日程)

一般選抜(前期日程・後期日程)においては、個別学力検査の追試験は実施しません。
一般選抜(前期日程・後期日程)の個別学力検査を受験できなかった場合は、大学入学共通テストの成績、出願書類の内容を総合的に判定して合否を決定します。

- (2) 大学入学共通テスト特例追試験を受験した場合の外国語(『英語』)の得点換算方法について
大学入学共通テストにおける特例追試験を受験した場合の外国語(『英語』)は、筆記200点満点とリスニング50点満点の合計得点250点満点を200点満点に換算します。

(3) 総合型選抜の出願要件について

①国際社会学部 国際社会学科

出願要件③の(ア)又は(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、「出願資格に関する申出書^{*1}」を提出した場合は、出願を認める。

(4) 学校推薦型選抜の出願要件について

①経営学部 経営学科(県内商業科等区分及び県外商業科等区分)

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{*2}が作成する「出願資格に関する証明書^{*3}」を提出した場合は、出願を認める。

②経営学部 国際経営学科

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{*2}が作成する「出願資格に関する証明書^{*3}」を提出した場合は、出願を認める。

なお、「出願資格に関する証明書^{*3}」が提出できない場合は、出願要件③の(ア)に該当する者として出願し、「大学入学共通テスト^{*4}」を受験すること。「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合^{*5}は、合格発表後であっても合格を取り消す。

③地域創造学部 実践経済学科(県内商業科等区分)

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{*3}が作成する「出願資格に関する証明書^{*3}」を提出した場合は、出願を認める。

④国際社会学部 国際社会学科

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{*2}が作成する「出願資格に関する証明書^{*3}」を提出した場合は、出願を認める。

なお、「出願資格に関する証明書^{*3}」が提出できない場合は、出願要件③の(ア)に該当する者として出願し、「大学入学共通テスト^{*4}」を受験すること。「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合^{*5}は、合格発表後であっても合格を取り消す。

⑤情報システム学部 情報システム学科

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{*2}が作成する「出願資格に関する証明書^{*3}」を提出した場合は、出願を認める。

なお、「出願資格に関する証明書^{*3}」が提出できない場合は、出願要件③の(ア)に該当する者として出願し、「大学入学共通テスト^{*4}」を受験すること。「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合^{*5}は、合格発表後であっても合格を取り消す。

⑥情報システム学部 情報セキュリティ学科

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{*2}が作成する「出願資格に関する証明書^{*3}」を提出した場合は、出願を認める。

なお、「出願資格に関する証明書^{*3}」が提出できない場合は、出願要件③の(ア)に該当する者として出願し、「大学入学共通テスト^{*4}」を受験すること。「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合^{*5}は、合格発表後であっても合格を取り消す。

(5) 特別選抜（私費外国人留学生）の出願要件について

①情報システム学部 情報システム学科及び情報セキュリティ学科

日本留学試験の2020年第1回試験（6月実施）の中止に伴う措置として、2020年第2回試験（11月実施）を受験見込みの者についても出願を認める。ただし、出願要件に掲げる日本留学試験の各科目の成績要件を満たさなかった場合は選考の対象としない。

②看護栄養学部 看護学科及び栄養健康学科

日本留学試験の2020年第1回試験（6月実施）の中止に伴う措置として、2020年第2回試験（11月実施）を受験見込みの者についても出願を認める。ただし、出願要件に掲げる日本留学試験の各科目の成績要件を満たさなかった場合は選考の対象としない。

-
- ※1 「出願資格に関する申出書」の様式は、募集要項を公表する際に大学ホームページに掲載する。
 - ※2 高等学校長には、特別支援学校長及び中等教育学校長を含む。
 - ※3 「出願資格に関する証明書」の様式は、募集要項を公表する際に大学ホームページに掲載する。
 - ※4 「大学入学共通テスト」は、各学科が指定する教科・科目を受験すること。
経営学部 国際経営学科、国際社会学部 国際社会学科、情報システム学部 情報システム学科及び情報セキュリティ学科は、一般選抜前期日程と同教科・同科目を受験すること。
 - ※5 「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合とは、受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。

16 令和4年度入学者選抜における主な変更点

令和4年度入学者選抜（令和3年度実施）より、以下のとおり変更します。

(1) 一般選抜にかかる入学者選抜試験の利用教科・科目等の変更

①経営学部 経営学科

【変更内容】大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目、配点

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	100	100	100	100	50	100	200	650
後期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	小論文 (高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力を評価する試験問題)	合計
	配点	100	100	100	100	50	100	200	650

②経営学部 国際経営学科

【変更内容】大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目、配点

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	100	50	100	100	50	200	200	700
後期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	100	50	100	100	50	200	200	700

令和4年度の主な変更点

③地域創造学部 公共政策学科

【変更内容】大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目、配点

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ) 又は 数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」、 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	200	100	100	100	50	200	300	950
後期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	合計
	配点	200	100	100	100	50	200	300	950

④地域創造学部 実践経済学科

【変更内容】大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目、配点

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ) 又は 数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」、 「ベクトル」を出題 範囲とする。	合計
	配点	100	100	100	200	50	200	300	950
後期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	小論文 (高等学校で得た 基礎学力を前提 に、課題に対する 理解力、考察力、 論理的思考力及 び記述力を評価 する試験問題)	合計
	配点	100	100	100	200	50	200	200	850

令和4年度の主な変更点

⑤国際社会学部 国際社会学科

【変更内容】大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目、配点

日程	大学入学共通テスト(5教科7科目又は8科目)又は(6教科7科目又は8科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理、政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 <small>(コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)</small>	合計
	配点	100	100	100	100	50	100	200	650
後期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理、政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 <small>(コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)</small>	合計
	配点	100	100	100	100	50	100	200	650

令和4年度の主な変更点

⑥情報システム学部 情報システム学科

【変更内容】個別学力検査等の配点

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	合計
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	1100
	配点	200	100	100	200	100	200	300	
後期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	1100
	配点	200	100	100	200	100	200	300	

⑦情報システム学部 情報セキュリティ学科

【変更内容】大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目)							個別学力検査等	合計
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	1050
	配点	200	50	50	200	100	200	300	
後期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 (数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B) * 数Bは「数列」, 「ベクトル」を出題 範囲とする。	1050
	配点	200	50	50	200	100	200	300	

令和4年度の主な変更点

⑧看護栄養学部 看護学科

【変更内容】大学入学共通テストの配点及び個別学力検査等の科目、配点

日程	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	英語[100] <small>(コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)</small> 面接[100] <small>(調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)</small>	合計
	配点	100	50	100	50	100	200	600	
後期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	英語[100] <small>(コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)</small> 面接[100] <small>(調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)</small>	合計
	配点	100	50	100	50	100	200	600	

⑨看護栄養学部 栄養健康学科

【変更内容】大学入学共通テストの配点及び個別学力検査等の科目、配点

日程	大学入学共通テスト(5教科7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から2科目	『英語』	化学基礎・化学	合計
	配点	200	100	200	200	200	300	1200	
後期	大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』	化学基礎・化学 [100] 面接[200] <small>(志望動機や将来の展望などととも、高等学校の一般的学習を前提とした栄養・健康・生命科学に関する時事的諸問題についての理解力や理科学的思考力などを総合的に問う。)</small>	合計
配点	100	50	100	100	100	100	300	750	

令和4年度の主な変更点

(2) 学校推薦型選抜にかかる選抜方法等の変更

①経営学部 経営学科 (県内普通科等区分及び県外普通科等区分)

【変更内容】出願要件である大学入学共通テストを受験する場合の大学入学共通テストの受験教科・科目

大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)						
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目
			から1科目			

②経営学部 国際経営学科

【変更内容】

(ア) 出願要件

出願要件として大学入学共通テストを受験する場合の大学入学共通テストの受験教科・科目を変更します。

大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)						
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』
			から1科目			

(イ) 選抜方法及び合格発表

英語の「資格・検定試験」の一定レベルを出願要件として受験した場合は、これまで同様、提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する個別学力検査(英語)、面接の結果を総合して選抜し、12月上旬に合格発表を行います。

大学入学共通テストの受験を出願要件として受験した場合は、以下のとおり選抜方法及び合格発表日を変更します。

第1次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する個別学力検査(英語)、面接の結果を総合して判定し、12月上旬に第1次合格発表を行います。

最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストにおいて、『英語』(200点満点)の得点率が65%(130点)以上であった者を最終合格者とし、2月中旬に最終合格発表を行います。ただし、大学入学共通テストにおいて、受験した科目が定められた条件を満たさない場合は、選考の対象としません。

令和4年度の主な変更点

③地域創造学部 実践経済学科（県内商業科等区分を除く）

【変更内容】

（ア）選抜方法

出願書類、大学が実施する面接及び大学入学共通テストの成績結果を総合して選抜します。

大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	個別学力検査等
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学目的意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)
配点	100	100		200	50	200	200
							合計
							850

（イ）合格発表日：2月中旬（予定）

④国際社会学部 国際社会学科

【変更内容】出願要件として大学入学共通テストを受験する場合の大学入学共通テストの受験教科・科目

大学入学共通テスト(5教科7科目又は8科目)又は(6教科7科目又は8科目)						
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』 から2科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目

令和4年度の主な変更点

⑤看護栄養学部 看護学科（離島看護師特別枠を含む）

【変更内容】

（ア）選抜方法

第1次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する面接の結果を総合して判定します。

最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が55%（下表の本学換算後の合計得点220点）以上であった者を最終合格者とします。

大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							合計
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』	
配点	100	50		100	50	100	400

（イ）合格発表日

第1次選考：12月上旬（予定）

最終選考：2月中旬（予定）

⑥看護栄養学部 栄養健康学科

【変更内容】

（ア）1高等学校当たりの推薦できる人数

1高等学校（分校を含む）につき2名以内から3名以内とします。

（イ）選抜方法

第1次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して判定します。

最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が55%（下表の本学換算後の合計得点495点）以上であった者を最終合格者とします。

大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							合計
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』	
配点	200	100		200	200	200	900

（ウ）合格発表日

第1次選考：12月上旬（予定）

最終選考：2月中旬（予定）

令和4年度の主な変更点

(3) 特別選抜（私費外国人留学生）にかかる選抜方法等の変更

①情報システム学部 情報システム学科

【変更内容】出願要件における日本留学試験の出題言語

学科	利用科目	試験の成績	出題言語
情報システム	日本語	240点以上	日本語
	日本語記述	30点以上	日本語
	数学（コース1又はコース2）	120点以上	日本語
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）又は総合科目	120点以上	

②情報システム学部 情報セキュリティ学科

【変更内容】出願要件における日本留学試験の利用科目及び出題言語

学科	利用科目	試験の成績	出題言語
情報セキュリティ	日本語	240点以上	日本語
	日本語記述	30点以上	日本語
	数学（コース2）	120点以上	日本語
	理科（物理、化学、生物から2科目選択）	120点以上	

③看護栄養学部 栄養健康学科

【変更内容】選抜方法

日本留学試験の成績は出願要件としてのみ利用し、出願書類、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜します。

